

国後・択捉・色丹の北方3島視察 JATA「官民現地調査」に参加

JATAは10月26日から31日までの6

日間にわたり、長谷川榮一内閣総理大臣補佐官と田口芳郎内閣官房国際広報室参事官をはじめとする政府関係者や地方自治体関係者、民間のプロシエクト専門家ら54人の団員で構成される日本とロシアによる北方四島での「共同経済活動」に関する第2回官民現地調査に参加する形で、国後島択捉島色丹島の北方3島における現地視察を実施しました。

今回の視察では、今年9月のウラジオストクでの日ロ首脳会談で確認された「北方領土における共同経済活動」の優先項目として取り上げられた「観光事業」に取り組みため、ワールド航空サービス、アルパイニング・サービズ、JTB首都圏、阪急交通社、クラブツーリズム、ANAセールのJATA会員6社とJATA海外旅行推進部の担当者らが3島での事前調査を行っています。

一行は、国の「四島交流等の実施及び後継船舶の確保に関する方針」に従って建造され、2012年度から供用が開始された北方四島交流等事業に使用する船舶「えとびりか号」で3島を訪問。現地の観光素材やインフラ状況などを視察したほか、各島で現地関係者らとの意見交換も実施し

ました。

国後島で観光のハイライトの一つである「泊山ハイキング」コースを実地踏査したのをはじめ、択捉島では地熱発電所やパンナチキ温泉、ヤンキトホテルなど現地企業の観光施設、色丹島ではイネモシリ湾、日本人墓石、穴潤湾などを視察しています。

今回の現地視察を通じて、チャーター便を含む航空機利用など移動手段の確保や取扱旅行条件についての整理といった課題も確認されました。

JATAでは、今後の日ロ政府間における交渉状況などを踏まえながら、民間ビジネスを展開していく上で必要な作業に協力していく方針です。



国後島で「泊山ハイキング」コースを実地踏査した JATA 会員旅行会社の参加者ら

関東支部がハワイ島研修を実施 コナへの直行便就航で現地と意見交換

JATA 関東支部は10月18日から22日までの5日間にわたり、海外旅行委員会の委員5人などによるハワイ島研修旅行を実施しました。

今回の研修旅行は、日本航空によるハワイ島コナへの直行便就航に伴う現地視察を目的とするもので、コーヒー農園やゴルフ場、ホテルなどを見学したほか、ハワイ州観光局との意見交換も行っています。

意見交換会では、現地側から「ハワイ島への旅行者数が全体で前年比6%増となっている中で、同26%増という高い伸びを記録している日本人旅行者の貢献度が高い」と日本市場の重要性が指摘される方、「日本人旅行者の滞在日数は伸び悩んでおり、コナ線への直行便就航が追い風となつてほしい」と期待が示されました。コナ国際空港ではリノベーションが近く完了する予定で、利便性も向上する見通しです。

ハワイ州観光局によ



ハワイ観光局との間で行われた意見交換会

ると、日本に対してまだ新しいベニューが紹介しきれないため、現地側として改訂プランを策定すると同時に、ハワイ島だけのベニュー情報シートを作成するなどの取り組みも進められています。また、ハワイ島でのボランティア活動体験情報についても、「CSRプログラムを推進しており、旅行会社が利用できるリストも完成している」と説明されました。



研修旅行に参加した JATA 関東支部海外旅行委員会のメンバーら

さらに、同観光局側から「学生向けのリゾート料金割引については、今後の送客実績により実現する可能性がある」「ホテルリノベーションの関連情報サイト開設に着手したい」「日本人旅行者に対するサービス向上に向けて新たなシステムも開発する」など今後の展望が示されたほか、「日本人教育旅行の受け入れをコナ地区だけでなくどまらず、ヒロ地区にもフォーカスすべき」という要望も出ています。

若者のパスポート取得を支援 東北支部、最大1万円をサポート

JATA東北支部では、仙台空港国際線利用促進キャンペーンとして、7月1日から9月30日までの第1期に続き、12月1日から2月28日までを第2期として、「若者応援！パスポート新規取得で最大1万円をサポート」と「仙台空港利用で海外旅行が当たる！」を実施します。

「若者応援！」では、JATA東北支部加盟会員とグループ会社が企画実施する仙台空港発着で同空港からの直行便を利用する募集型海外企画旅行の参加者のうち、今年4月1日現在、満2歳以上30歳未満で、今年4月1日以降に、パスポートを新規取得した旅行者を対象に、最大で1万円

九州支部、フィンランド研修を実施 九州唯一の欧州直行路線の促進を図る

JATA九州支部は10月25日から29日までの5日間にわたり、海外旅行委員会のメンバーらによるフィンランドへの実地研修旅行を実施しました。

この研修旅行は、九州から唯一のヨーロッパ直行路線となる福岡／ヘルシンキ線の3年目の活用を促進すると同時に、新しいDestinyネー



ロバニエミ市では現地関係者らと意見交換

(12歳未満は6000円)をサポートします。サポート金額は、景品表示法により、旅行代金と諸費用を含めた支払額の10分の2以内。対象人数は600人で、第1期分の400人と合わせて600人に達した時点で締め切りとなります。

「仙台空港から海外へ準備するのはパスポートと好奇心！」のキャッチフレーズで展開されるキャンペーンについて、仙台空港では「卒業旅行で海外デビューしたい」という学生さん「自分で働いたお金で初海外に！」と思っていた新社会人」などに向けて、「仙台発のツアーを検討してみましよう」と呼びかけています。

シヨンの開発や同航空との協力強化を図ることなどを目指したものです。

現地では、新しい観光地としてオーロラを見ることもできるロバニエミ市で市長や観光局長などとの意見交換も行い、今後も継続して情報交換を行うことなどを確認しました。

北海道支部

- 11月8日 苦情対応セミナー(札幌)。
- 11月16日 業務改善委員会。
- 11月17日 総務委員会。
- 11月20日 役員会(幹事会)。
- 11月27日 国内旅行委員会。

また、「海外旅行が当たる！」では、仙台空港発着の海外企画商品への参加者を対象に、抽選で韓国・グアム・中国・台湾の4方面のお土産品がプレゼントされます。

東北支部

- 10月27日～28日 JATAの道「みちのく潮風トレイル」。
- 11月13日～16日 総合国内旅程管理研修(仙台)。
- 11月28日 苦情対策セミナー(仙台)。

関東支部

- 10月18日～22日 海外旅行委員会・海外旅行研修(ハワイ)。
- 11月16日 国内旅行委員会。
- 11月28日 総務委員会。
- 12月5日 LADY JATA委員会。

中部支部

- 10月20日～25日 海外旅行研修(カナダ・アメリカ)。
- 10月26日 八相会。
- 10月27日 空港委員会。
- 11月8日 海外旅行委員会。
- 11月9日 国内(訪日)旅行地域振興委員会。
- 11月13日 三浦ゼミクレーム対応講座⑤(名古屋)。
- 11月14日～17日 総合・国内旅程管理者研修(名古屋)。
- 11月15日 苦情対応セミナー(静岡)。
- 11月16日 苦情対応セミナー(名古屋)。

関西支部

- 10月28日 JATA環境保全活動。
- 10月29日 ヨロツバ旅博(大阪)。
- 11月9日 津木ゼミ旅行実務講座⑤(大阪)。
- 11月16日 消費者相談委員会。
- 12月5日 受注型企画旅行実務研修。
- 12月8日 苦情対応セミナー(大阪)。

中四国支部

- 10月26日 国内訪日インバウンド委員会。
- 11月18日～19日 「えひめまやま産業まつり」出展。

九州支部

- 10月25日～29日 海外旅行委員会・海外旅行研修(フィンランド)。
- 11月1日 クルーズ販売セミナー(博多港)。
- 11月7日～10日 総合・国内旅程管理研修(福岡)。
- 11月7日 アウトバウンド推進ワーキング。
- 11月16日 消費者相談委員会。

沖縄支部

- 11月11日～12日 「沖縄旅フェスタ2017」。
- 11月15日 幹事会。